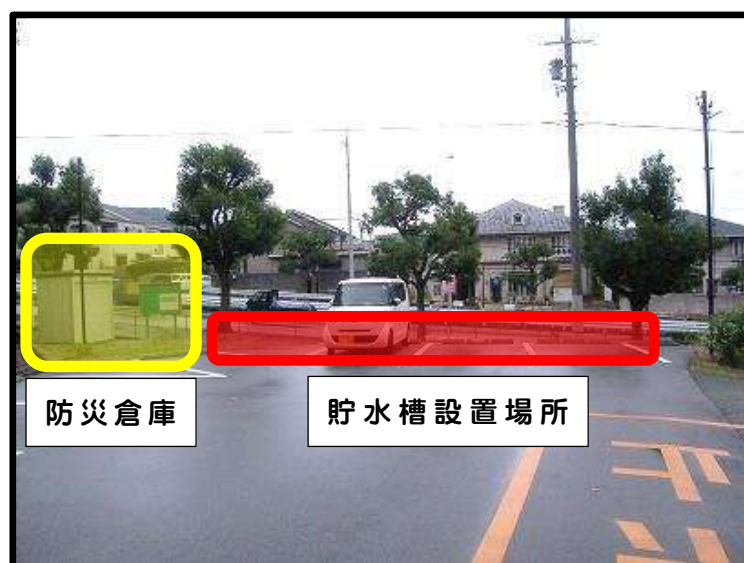


飲料水兼用耐震性貯水槽取扱い方法

撮影場所: 中山台コミュニティセンター駐車場

1 防災倉庫

飲料水兼用耐震性貯水槽の近くには、防災倉庫が設置されており、資器材が収納されています。



2 飲用水兼用耐震性貯水槽の使用方法

(1) 貯水槽の蓋を開けます。



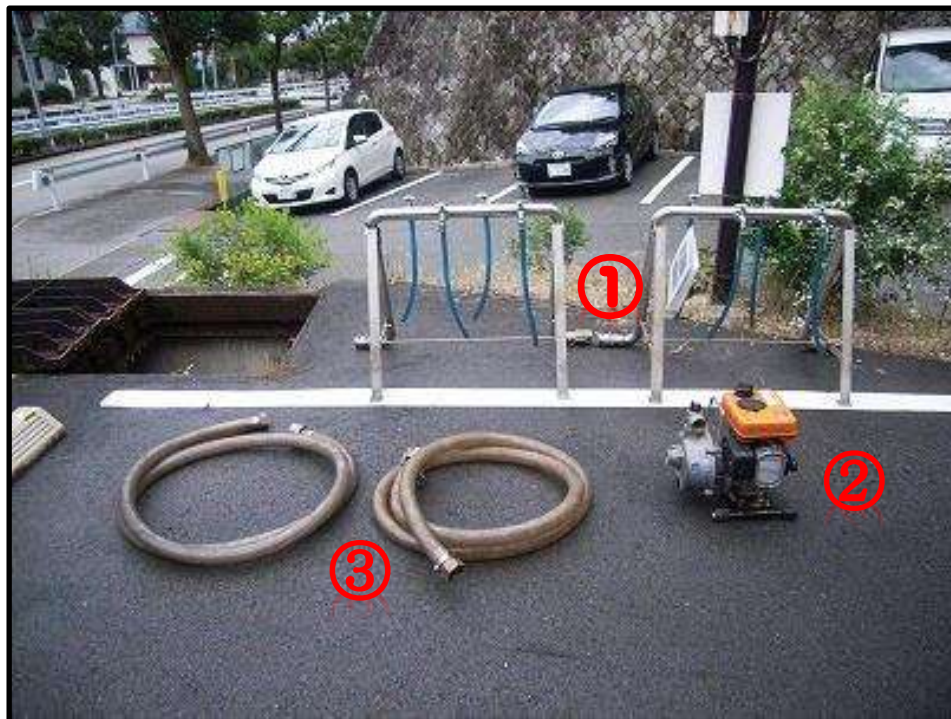
倉庫内に保管されている専用のキーを使用して蓋を開けます。
かなりの重量があるため、必ず二人以上で操作します。



吸水管を結合する接続部と、水を出すための開閉レバーがついています。

(2) 防災倉庫内の資器材の準備をします。

使用するの ①蛇口付四脚 (2台) ②吸水管 (2本) ③動力ポンプ



① まず、動力ポンプのガソリンの量が十分あるか確認しましょう。



② 燃料コックを開けます。



③ 電源スイッチを入れます。
(□から■にする)



- ④ スロットルレバーを始動位置に戻し、
チョークを開けます。



- ⑤ スターターハンドルを引き、エンジンが
かかればチョークを閉じます。



- ⑥ 呼び水を入れます。
※ 呼び水とはポンプ内を水で満たし、真空
状態にすることで、吸水し易くします。



- ⑦ 吸水管と貯水槽内の接続部を結合します。



- ⑧ 吸管と動力ポンプを結合します。



- ⑨ 2本目の吸管と動力ポンプを結合します。



- ⑩ 2本目の吸管と蛇口付四脚を結合します。



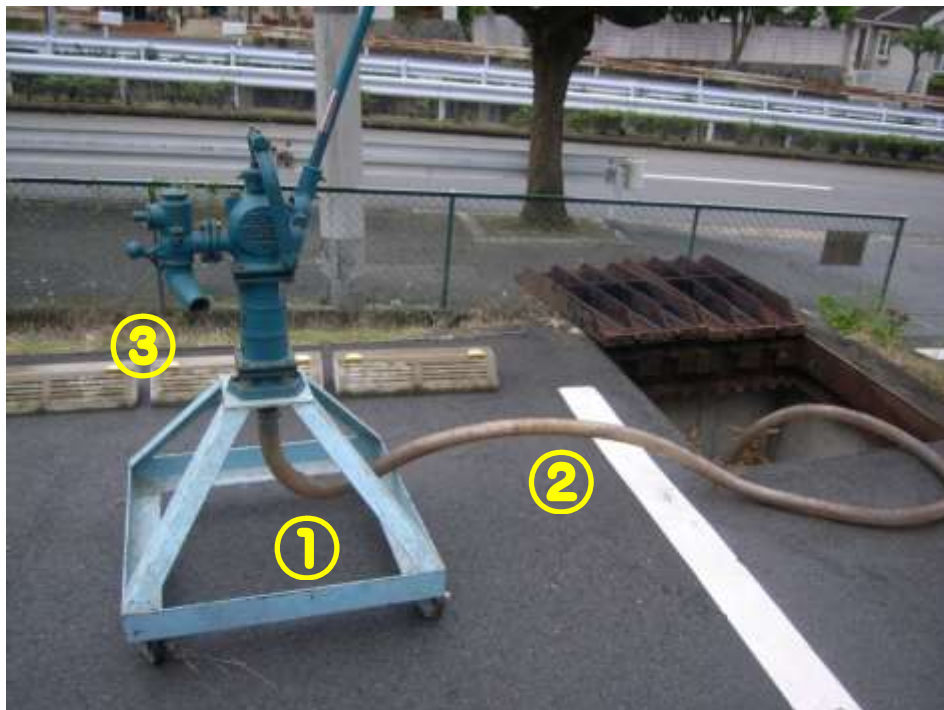
- ⑪ 蛇口付四脚同士を結合します。
この時、結合したのと反対側の
金具は外さないで下さい。



飲料水兼用耐震性貯水槽の準備完了です！！



3 動力ポンプの代わりに手押しポンプを使う場合



①手押しポンプ ②吸水管 ③吐水口

① 呼び水を入れます。



② 吸管と貯水槽内接続部とを結合し、
レバーを上下に動かします。



③ レバーの上下に動かすことにより吸水管から水を吸い上げ、吐水口から水が出ます。